

## 令和2年度 第3回花き技術向上研修を開催しました

### 「スプレーギク・小ぎく・一輪ぎく（9月咲き）の新品種の特性・栽培技術について」

#### 1 開催日時

令和2年9月4日（金曜日）9時30分～15時30分

#### 2 内容

出席者数：花き生産者など81名、種苗会社3社4名

##### （1）実証展示品種の生育開花状態の展示

栽培圃場の概要（農大職員）

場所：切花2号温室、露地圃場

##### （2）種苗会社の展示コーナー

品種の特徴説明（種苗会社3社）

場所：切花4号温室

##### （3）研修会「露地栽培小ぎく・一輪・スプレーギクの新品種の特性と栽培技術について」

栽培概要説明（農大職員）および品種の特徴説明（種苗会社2社）

場所：小ぎく・一輪ぎく・スプレーギク実証展示露地圃場

新型コロナ感染症対策として、栽培実証圃場と種苗会社の展示コーナーの見学は時間予約制とし、露地圃場での研修会は午前、午後の2回、1回当たりの参加者を10～20名として実施しました。

切花2号温室のスプレーギクは、研修会当日は各品種とも開花盛期の姿を確認でき、かつ摘蕾で輪咲きした区と無処理の区を設け、比較することができました。

露地栽培実証圃場の小ぎく、芽なしぎく、スプレーギクの季咲品種は開花直前や開花始めの品種が多く、エテホン処理をした区との生育差が例年より大きくなりました。



スプレーギク展示圃場(切花2号温室)



露地展示圃場で研修中